

川崎のまちづくりと市債

～ 市民の参画によるまちづくりを目指して～

川崎市

平成20年8月26日



はじめに ～ 市政運営を進める3つの柱

(1) 川崎再生フロンティアプラン・第2期実行計画の推進

具体性を持った
政策の基本構想

臨海部再生や都市拠点整備について、
企業誘致策や駅周辺整備など、具体的取組内容を策定・推進

(2) 新行財政改革プランの推進

持続可能な
財政基盤の構築

人件費削減・事業見直し等による効率的な財政運営
債権確保強化・市有財産有効活用による歳入確保
行革効果を市民サービスに還元

(3) 自治基本条例に基づく市民本位のまちづくり

市民本位のまちづくりに
向けた取組みを一層推進

パブリックコメントや区民会議を踏まえた課題解決に向けた事業の推進、
住民投票制度の創設、
協働のルールに基づく市民提案型事業の具体化、
区役所機能強化の一層の推進



本日の御説明内容

1. 躍動する川崎市について
2. 川崎市の財政状況について
3. 川崎市債について

2



1. 躍動する川崎市について

元気都市かわさき

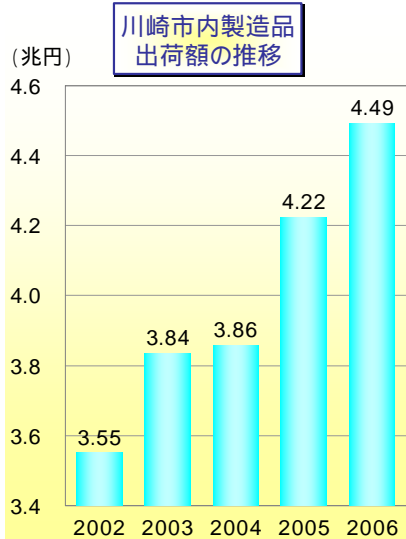
都市基盤整備

地球温暖化対策

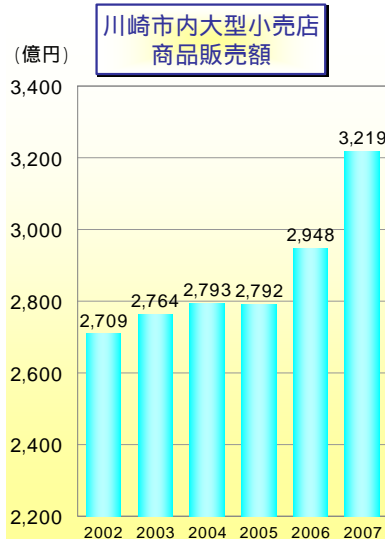
3



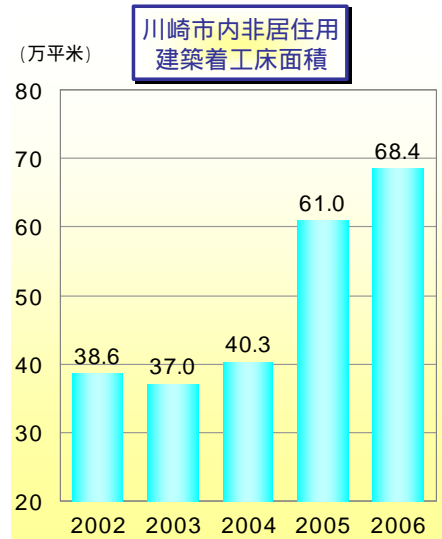
元気都市かわさき(1)



出典:工業統計調査(神奈川県)



出典:大型小売店統計調査(神奈川県)



出典:建築統計年報(国土交通省)

川崎のモノづくりの強さが発揮されています

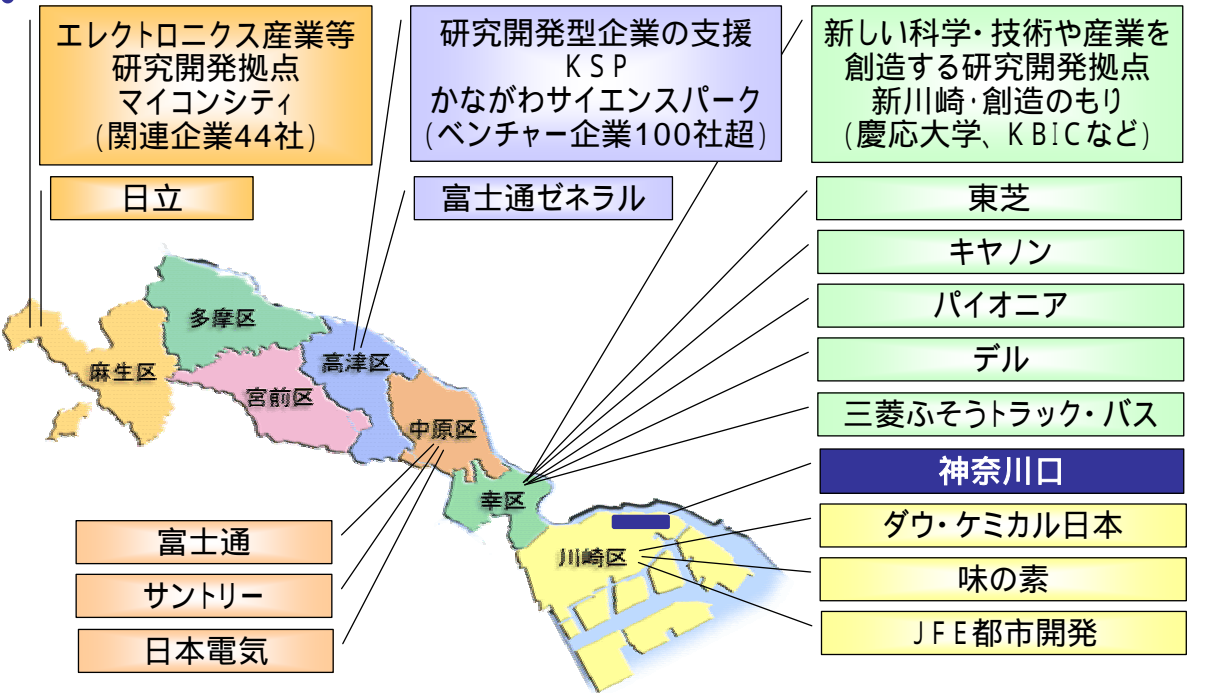
川崎のまちに賑わいがあふれています

川崎の経済活動はますます活発になっています



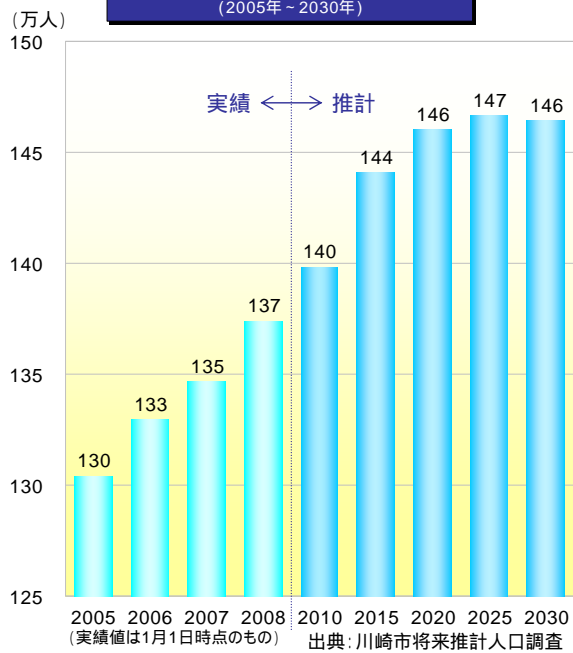
元気都市かわさき(2)

ハイテクラインのJR南武線の沿線には、200を超える研究開発拠点が集積

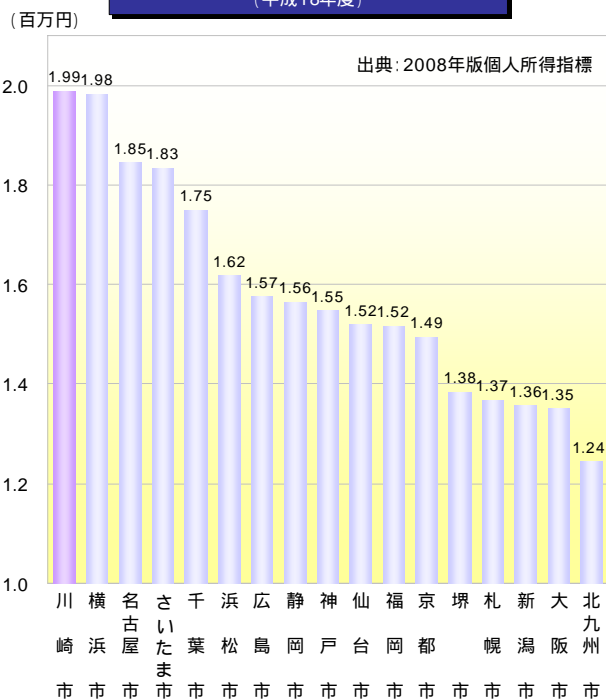


元気都市かわさき(3)

人口の増加状況と将来推計
(2005年～2030年)



人口1人あたり課税対象所得額
(平成18年度)



都市基盤整備(1)

首都圏全体における拠点機能や基盤形成の動きを踏まえながら、本市の地理的優位性を活かした「広域調和・地域連携型まちづくり」を推進

多摩区 高津区 宮前区 中原区 幸区 川崎区

新百合ヶ丘駅周辺地区の整備

川崎駅周辺地区の整備

小杉駅周辺地区の整備

アートセンター

ミュージア川崎

ラゾーナ川崎プラザ

ラ チッタデッラ



2. 川崎市の財政状況について

市の予算を家計簿に例えると

他都市に比べて税収の割合が多い

他都市に比べて人件費の割合が高い

行財政改革の取組み

10



市の予算を家計簿に例えると

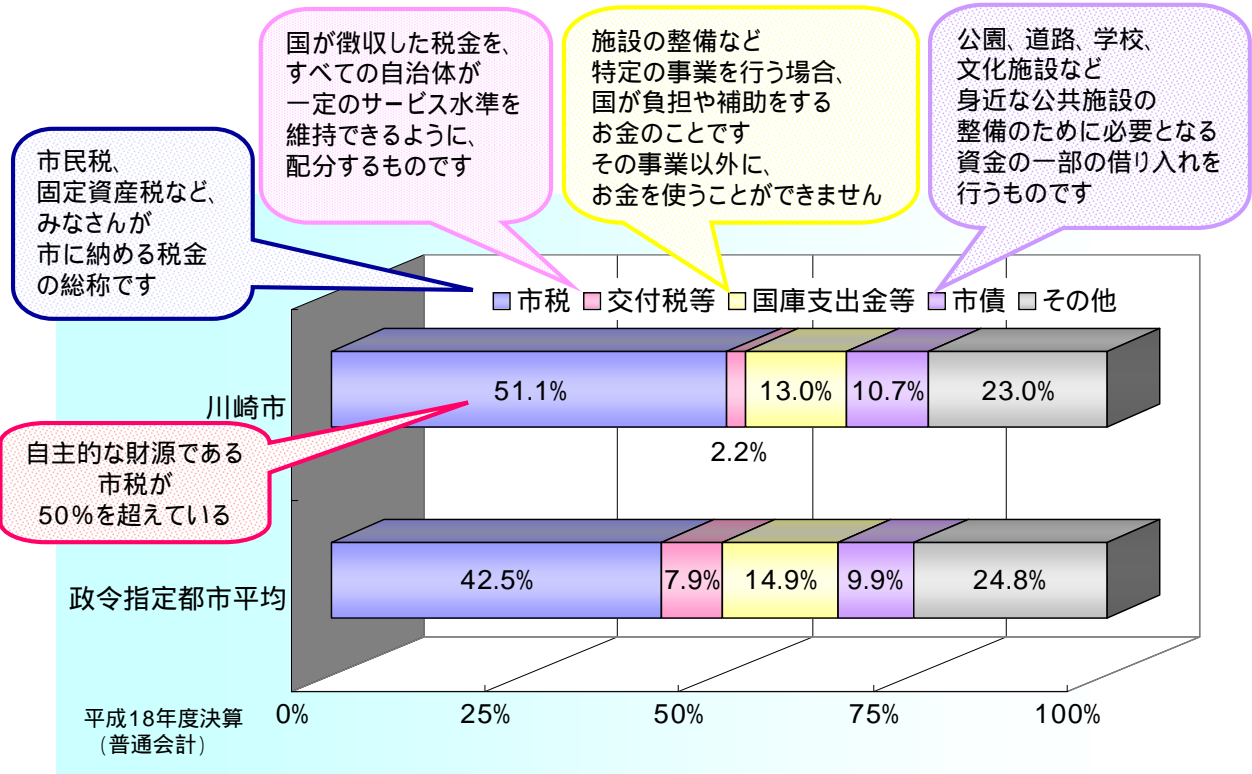
年収500万円(月収41万6,700円)とすると・・・

収 入		支 出	
平成20年度予算 (一般会計)	1ヶ月の家計 に例えると	平成20年度予算 (一般会計)	1ヶ月の家計 に例えると
市税などの自主財源 4,317 億円	お父さんの収入と お母さんのパート収入 416,700 円	義務的経費 人件費 1,117 億円 扶助費 926 億円 公債費 1,009 億円	食費、 107,800 円 医療費、 89,400 円 ローンの返済、など 97,400 円
国・県支出金など 1,077 億円	祖父母からの援助など 104,000 円	投資的経費・ 維持補修費 1,206 億円	自宅の増改築・修繕費 116,400 円
市債発行 701 億円	各種ローンの借入金 67,700 円	繰出金・補助費・ 出資金・貸付金など 1,287 億円	下宿している 子供への仕送りなど 124,300 円
収入計 6,095 億円	収入計 588,400 円	物件費 550 億円	光熱費・被服費など 53,100 円
支出計 6,095 億円	支出計 588,400 円	支出計 6,095 億円	支出計 588,400 円
市債残高 (平成20年度末見込み) 9,517 億円	ローン残高 1,103 万円 年収500万円の約2.2倍	基金残高 (平成20年度末見込み) 1,561 億円	預貯金残高 181 万円

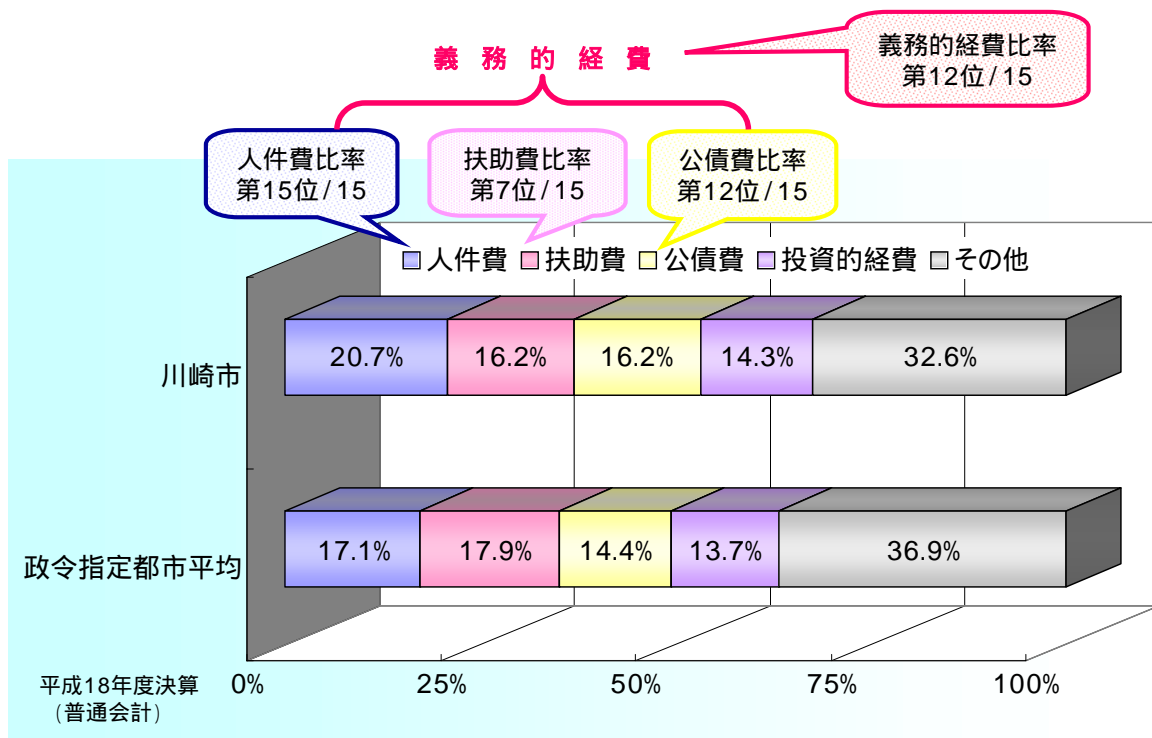
11



歳入構造：他都市に比べて税収の割合が多い



歳出構造：他都市に比べて人件費の割合が高い



行財政改革の取組み

第1次・第2次の「川崎市行財政改革プラン」を策定し、改革を着実に推進
 取組期間：第1次・平成14年度～平成16年度
 第2次・平成17年度～平成19年度

これまでの取組み

目標を71億円上回る
581億円の改革効果
 目標額510億円 効果額581億円
 (平成20年度予算)

主な取組み内容

- ✓職員数の削減(約2,100人)
- ✓指定管理者制度やPFIなどの導入による事業執行方法の見直し
- ✓新川崎地区整備や消防訓練所等の中止も含めた事業の見直し
- ✓市関連団体への補助金見直し

さらなる取組み

必要なサービスを確実に提供するため改革を継続
新行財政改革プランを策定
 計画期間：平成20年度～平成22年度

主な取組み内容

- ✓職員数の削減(3年間で約1,000人)
- ✓PFIなど効率的な整備・運営手法の導入
- ✓補助金見直し、受益と負担の適正化

行財政改革成果の市民サービスへの還元

川崎市の行財政改革
 = 役所の仕事のやり方をすべて見直す

行財政改革の成果を
 市民サービスに還元

あらたな財源

ムダをなくし、
 効率性を高め、
 市民サービスの内容をもっと充実させる

- 私立幼稚園保育料等補助の拡充
- 小児医療費助成の拡充
- こども文化センターの床改修
- 区役所トイレの快適化
- 小中学校の冷房化
- 学校トイレ快適化
- 安全施設の管理水準の向上
- 道路維持補修の拡充
- 公園・街路樹等の維持補修の拡充

3. 川崎市債について

市債の意義

市場公募債発行計画

川崎市のIR活動について

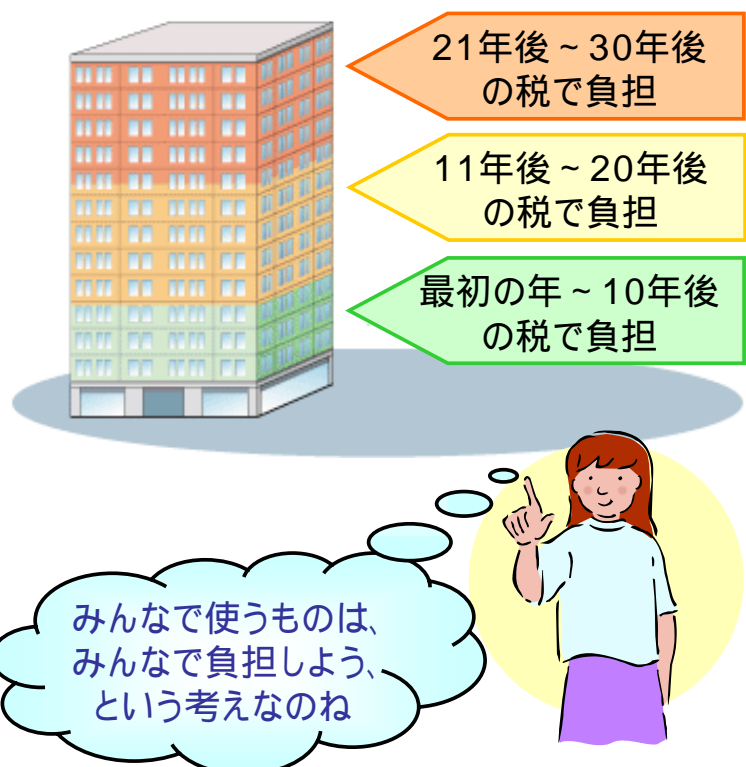
16

市債の役割

市債の役割とは？

公園、道路、学校、
文化施設など、
長期間利用できる公共施設を
整備するために
資金が必要となります

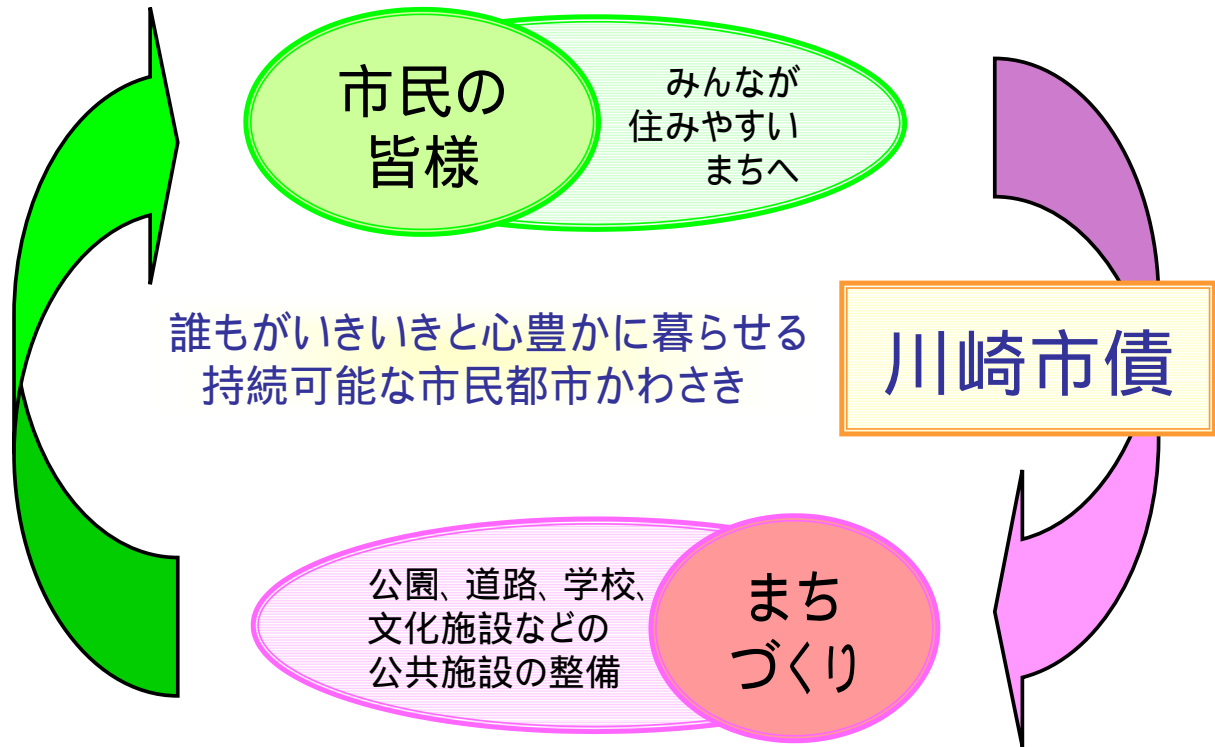
その施設を利用する
市民の間で、
世代間で平等に
整備費用を負担するために、
「市債」という借金をします



17



川崎市債の購入を通じて市政に参画



市場公募債発行計画

川崎市では5年公募公債の市民の皆様への販売を推進しています

区分		発行年限	発行総額 【億円】	20年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	21年 1月	2月	3月	
市場公募債	川崎市個別発行 全国型市場公募 地方債	5年	350			100			150				100			
		10年	100								100					
		20年	100	年度スポット発行												
		20年	100	上半期度スポット発行												
	20年又は30年	100									下半期度スポット発行					
	共同発行	10年	350	50	50		50	50				50		50	50	

- 川崎市では、市債の発行月を分散させていますので、5年債への投資の機会も数回ございます
- 今年度の5年債は、9月と1月に発行を予定しています

市場公募債(5年債)の発行案内

発行月の前月下旬ごろ	発行概要を決定 市政だよりに掲載、ホームページ公開、IRニュース配信、パンフレット配布
発行月の上旬ごろ	発行条件を決定 報道発表資料配布、ホームページ公開、IRニュース配信 翌営業日より窓口販売開始
発行月の中旬ごろ	募集期間終了(募集期間最終日の前であっても、売り切れとなる場合があります)
発行月の下旬ごろ	払込・発行日

川崎市では、
市債発行に関する情報を
IRニュースを通じて
タイムリーにメール配信
しています

川崎市 IR ニュース 第27号
発行 川崎市財政局発信部
平成20年8月21日

川崎市では、市民や投資家、アナリスト、市場関係者の皆様への情報提供活動の一環として、市債発行計画などの市債情報や、予算・決算などの財政関連情報、IR説明会開催などのIR情報を「IRニュース」として発信しております。

第20回川崎市5年公募公債の発行概要

第20回川崎市5年公募公債の発行概要を決定いたしました。

発行日	平成20年9月30日(火)	償還日	平成25年9月20日(金)
発行額	150億円	利払い日	毎年3月20日及び9月20日
表面利率	市場公募債5年債表面利率・発行価格		
発行価格	(平成20年9月11日(木)の午後に条件決定)		
募集期間	平成20年9月11日(木)～9月24日(水) (※窓口での販売は9月12日(金)から)		

公募5年債 URL: <http://www.city.kawasaki.jp/23/23shin/home/ir/20shin5.htm>
 なお、川崎市債のパンフレットを御用意していますので、御覧ください。
 パンフレットダウンロード URL: <http://www.city.kawasaki.jp/23/23shin/home/ir/20shin5en.pdf>

20

IRポリシー

IR基本方針

- 川崎市自治基本条例
自治運営の基本原則 = 「情報共有の原則」「参加の原則」「協働の原則」
第16条「市長は財政情報などをわかりやすく公表すること」
- IR活動によって生まれる情報共有～市民・投資家、地域社会・地域企業の皆様など
各ステークホルダー相互の理解と信頼を醸成
市政への市民参加と協働の取組によるまちづくりへとつなげていく

IR活動方針

(1) 信頼性の高い情報発信

市民・投資家や市場関係者の皆様との信頼関係を構築
現在の財政状況並びに将来のリスク関連情報をありのまま偏りなく伝えるとともに、組織として適時かつ継続的に情報発信していく

(2) 双方向活動

市民・投資家や市場関係者の皆様の情報ニーズの把握と対話を重視
ご意見・ご要望を的確に把握し、今後の情報発信、IR活動に反映させるとともに、本市の都市経営に活かしていく

(3) わかりやすい情報発信

整理された情報を市民・投資家や市場関係者の皆様にわかりやすく伝え
川崎市に対する適正な認識を持っていただくことに努める

(4) 組織的対応

市役所内部の情報流通を円滑にするとともに、透明性を確保
問合せ、情報提供などに際しては、窓口を一本化してすみやかに対応

21

川崎市トップページ『市民の方へ』
URL: <http://www.city.kawasaki.jp>

IRサイト

- 暮らしのインデックス**
- 住居の届出・戸籍・年金・税金・相談
住居の届出・戸籍・住民サービスコーナー・印鑑登録・住民ネット・個人印鑑 | 国民健康保険・年金 | 税金 | 相談窓口 | 消費生活
 - 医療・保健・福祉・子育て
総合医療 | 医療 | 市立病院 | 健康 | 生活衛生 | 赤ちゃん・子ども | 保健福祉センター(保健所) | 高齢者・介護福祉 | 福祉 | 障害のある方 | 福祉情報 | 福祉情報誌
 - まちづくり・道路・港湾
まちづくり | 建設 | 住宅 | 自転車対策 | 建設 | 河川 | 交通 | 港湾 | 地域の安全
 - 文化・教育・青少年・スポーツ・観光
芸術・文化・生涯学習情報 | 教育(学校) | 図書館・市民館・博物館 | 青少年 | スポーツ | 建設
 - 市政・行政情報
あひらき | 財政・税関・契約(入札) | **市債・IR・ペイオフ** | 文化 | 分権・改革 | 選挙 | 監査・人事委員会 | 市民生活 | 市民オンブズマン・人権オmbudsマン | 広報 | 市民生活 | 税金 | 福祉 | 市民生活
 - 防災・危機管理
防災 | 危機管理
 - 環境情報・みどり公園・ごみ・資源・公害
環境情報 | 環境・公園 | 環境アセス | ごみ・リサイクル | アスベスト対策 | 公害 | 水質・水害 | 農業 | 水・道のからすなど
 - 平和・人権・市民生活・交通
平和 | 人権 | 市民参加(ボランティア) | 外国人の方への外国人のかたへ | 福祉・友好都市



IR専用ページ:
<http://www.city.kawasaki.jp/23/23sikin/home/ir/ir.htm>

【お問い合わせ先】
川崎市財政局財政部資金課
TEL: 044-200-2182・2183
E-mail: 23sikin@city.kawasaki.jp

『暮らしのインデックス』の
『市債・IR・ペイオフ』をクリック